



日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920(大正9年)10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,213、会員数84,515人(2024年2月末現在)となっています。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるか どうか

RIテーマ



ロータリーのマジック

2024～2025年度
国際ロータリー会長

ステファニー A.アーチュック

ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム（the Irresistibles）である2024-25年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」（私の家族）と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。

今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。

ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。

パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地で彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。

大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が引き続き2倍額を上乗せしますが、年次募金目標である5,000万ドルを私たちが達成することが条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をしやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック（魔法）が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。

これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。

そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。行動計画には継続の余地が十分にあります。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。

行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくするのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれません。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。

地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれません。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。

心からクラブへの帰属意識を持てずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。

しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに1,800人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在140カ国以上で活躍しています。

また、オットー&フラン・ウォルター財団（Otto and Fran Walter Foundation）からの1,550万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるパーチェシェヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは2025年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025年2月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です（もうすぐ発表する年次テーマではありません）。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地で皆さまにお会いするのが待ちきれません。

それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースボールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的なつながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ色は変化を表す主な色です。

一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25年度のテーマを聞く準備はできていますか？

では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。

このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。

それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女兒の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。東の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。



よりそう奉仕・ロータリー

社会に“よりそう奉仕”を展開し
ロータリーのマジックを実現しよう

国際ロータリー第2620地区

2024～2025年度 ガバナー 小 泉 久 司

The Magic of Rotary (ロータリーのマジック)

2024-25年度のステファニー A.アーチックRI会長テーマ「The Magic of Rotary」(ロータリーのマジック)は、1月7日から11日までフロリダ州オーランドで開かれた国際協議会の初日に発表されました。

アーチックRI会長エレクトは、多くの人々を救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう、ロータリーの活動を通して「マジック」を生み出せるよう呼びかけました。このテーマはアーチック会長エレクトがドミニカ共和国で浄水器の設置活動に携わった際、浄水器から出てくる透明な水を見た少年が「もう一度魔法をみせて」と言ったことにちなんでいます。「きれいな水を得てこの少年の人生は大きく変わりました。もちろんこれは魔法ではありませんが、私たちが懸命に努力して力になれば、この少年のように人生を変えることができるのです。少しでもその力になることができたことにより、私の人生も変わったのです。私たちは世界で『ロータリーのマジック』を起こさなければなりません」とアーチック会長エレクトは続けました。これを受けて私たちは「ロータリーのマジック」を実現するために、年度の始まる前に努力してあらゆる「仕掛け」を整える必要があります。私たちが行うすべての活動は「ロータリーのマジック」を前進させる機動力となります。

なお、RI会長テーマは1949-50年度のパーシー C.ホジソン会長がはじめ、毎年発表されてまいりました。2023年10月の理事会で示され、『ロータリーの友』1月号にも掲載されたように、RI会長自身が掲げるテーマとしては最後のテーマとなる予定です。

また、国際協議会ではロータリーのビジョン声明「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指します」が強調され、4つの優先事項の目標が示されました。アーチック氏は継続と変化のバランスを取ることが必要で、どちらもロータリーの行動計画の原動力だと述べられました。そして、積極的平和を通じて分断された世界を癒すこと、平和構築を優先事項に位置付けられました。P9にRIが示した「2024-25年度共同目標」を掲載しておりますので、ご確認ください。行動計画の優先事項を計画に落とし込んでいきたいと思います。

国際協議会では、危機管理の重要性が何度も強調されました。これを受け「地区危機管理セミナー」をオンラインで開催することを検討しております。そして、次年度下期には3年に一度開かれる規定審議会もごございますので、規定審議会後にオンラインで報告会を開き、情報共有を図りたいと思います。

3-Year Rolling Target/Plan (3年間の目標と計画)

RI理事会は、活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024-25年度を「トライアル期間の初年度」とし、理解と協力を要請しています。クラブの発展と活性化のために行うもので、3月の会長エレクト研修セミナーで会長・幹事エレクトの皆様へ地区研修・協議会までにMy ROTARY「ロータリークラブ・セントラル」への目標入力を依頼いたしました。RIは、各クラブが目標入力し、進捗状況を確認し、成果を測る作業を毎年積み重ねるよう求めています。現時点でロータリークラブ・セントラルは、複数年の目標を入力できるよう整ってはおりませんが、マルチイヤー・ターゲット・ダッシュボード(複数年目標一覧表示)として刷新し、組織的に目標を整えられるよう準備が進められております。

1年間、皆さんと共に「社会によりそう奉仕」を通して、あらゆる「マジック」の展開を実現できますことに期待いたしております。ご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

2024-25年度の共同目標

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、
持続可能なよい変化を生むために、人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています



優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調し、ポリオのない世界のための計画を立てる。
2. ロータリー財団への寄付全般を増やし、2025年までに20億2,500万米ドルの恒久基金を築く。
3. クラブ、地区、国際レベルで、地域社会の調査およびプロジェクトとプログラムの測定を奨励する。

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

1. クラブとロータリーファミリーの多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進する。
2. 既存の関係を強化し、ロータリーの行動計画に沿った新たなパートナーシップを築く。
3. 革新的なクラブと新しい参加経路を確立し、発展させる。
4. 地元と海外の地域社会におけるロータリーと会員のインパクトに対する認識と理解を高める。

優先事項3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

1. 会員のニーズに応え、会員維持率を高めるために
クラブを支える会員参加のためのツールを充実させる。
2. 参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力とつながりを強化する。
3. 職業上のつながりを育み、リーダーシップスキルを養うために
ロータリーを通じて提供される機会を紹介する。

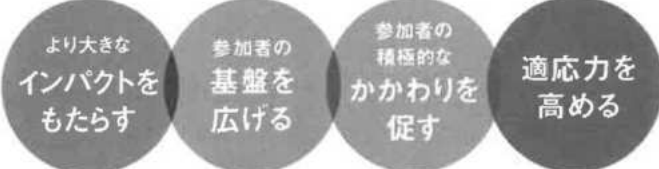
優先事項4「適応力を高める」の目標

1. より大きな協力と運営効率を促進するための革新的なアプローチを試行することにより、
地域の適応力を支える。
2. ロータリーのリーダーシップとガバナンスにおいて、多様性、公平さ、インクルージョンを支援する。

2024-25年度 会員負担金

1. RI人頭分担金(RC)【US\$78.50/人・年 ※半期\$39.25】
ク (RAC ※当地区は地域社会基盤のみ)【US\$8/人・年】
2. 規定審議会年次賦課金【US\$1/人・年】
3. 地区資金負担金【¥21,000/人・年 ※35歳未満は半額】

2024-25年度 地区目標

1. 会員増強 ●
 - ◇会員3,000名を目指そう!
 - ◇クラブの会員増強・維持
 - ◇新クラブ、新しいタイプのクラブの設立
2. 公共イメージの向上 ●●●
 - ◇ブランドリソースセンターの活用 ◇MyROTARY登録率80%の達成 ◇適切なロゴの使用
 - ◇奉仕事業・活動をSNSや地元メディアでPRしロータリーの認知度を高める
 - ◇米山梅吉記念館の活用と継続的支援
3. クラブ計画書の充実 ●●●
 - ◇ロータリーの行動計画、戦略的優先事項をクラブ計画に落とし込もう
4. 各委員会事業への理解と参加、委員会の活用 ●●●
 - ◇各委員会事業へ積極的に参加しよう
5. END POLIO ●●
 - ◇古着deワクチン ◇ポリオプラスソサエティへ登録し、継続的支援をしよう!
 - ◇世界ポリオデー(10月24日)に合わせたエンドポリオ事業の実施
6. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用 ●●●
 - ◇US\$150/人・年【ゼロクラブ・ゼロ】 ◇ベネファクター【各クラブ1名以上】 ◇ポリオプラスUS\$30/人・年
 - ◇ロータリーカード加入推進 ◇地区補助金、グローバル補助金の積極的な活用
 - ◇ボールハリスソサエティへの登録
7. ロータリー米山記念奨学会支援 ●●
 - ◇奨学生支援【世話クラブ・カウンセラー引き受け】 ◇寄付推進【¥16,000/人・年以上(普通・特別寄付合算)】
8. クラブ優秀賞(現・ロータリー賞)への挑戦 ●●●
 - ◇ロータリークラブ・セントラルで目標入力から始めよう ◇ステファニー A.アーチェックRI会長の要請に応えよう!
9. 地区大会(11月9、10日)への参加 ●●●
10. 国際大会(カナダ・カルガリー)2025年6月21～25日への参加 ●●



2024-25年度 ガバナー賞

全ての皆様のお力添えに感謝を申し上げますとともに、下記を達成の皆さんを地区大会で表彰させていただきます。ロータリー活動の励みにしていただければ幸いです。

☆は2024-25年度地区大会で表彰いたします。

★は対象期間を2024-25年度1年間の実績として、2025-26年度地区大会で表彰いたします。

マイロータリー登録率100%クラブ(2024年9月末現在) ☆

ロータリーカード保有率上位3クラブ(2024年6月末現在) ☆

ロータリーカード年間利用額上位3クラブ ★

在籍50年の正会員(2024-25年度に在籍50年を迎えられる会員) ☆

在籍60年以上の正会員(2024-25年度に在籍60年以上を迎えられる会員) ☆

90歳の正会員(2024-25年度に90歳を迎えられる会員) ☆

30年以上100%出席の正会員(2024年9月末現在) ☆

女性会員比率向上上位3クラブ ★

会員純増上位3クラブ ★

会員維持率100%(退会者ゼロクラブ) ★

3名以上の新会員紹介者(紹介クラブは問いません) ★

ガバナー奨励賞 ※エンドポリオキャンペーン活動を含むクラブの奉仕活動から選定 ☆

2024-25年度 ガバナー公式訪問予定表

2024年(小泉DG年度)

月	日(曜日)	RC	会長 幹事会	例会	場 所
7	17(水)	浜松ハーモニー	18:00	19:30	グランドホテル浜松
	18(木)	浜 松 南	11:00	12:30	グランドホテル浜松
		掛 川	17:00	18:30	パレスホテル掛川
	19(金)	浜 松 西	11:00	12:30	ホテルコンコルド浜松
		浜 松 中	17:30	19:00	グランドホテル浜松
	22(月)	甲 府	11:00	12:30	古名屋ホテル
	23(火)	甲 府 南	11:00	12:30	ホテル談露館
		甲府南RAC	17:00	18:30	山梨大学
	24(水)	富 士	11:00	12:30	ホテルグランド富士
		富士吉田	17:00	18:30	ホテル鐘山苑
	25(木)	島 田	11:00	12:30	大井神社 宮美殿
		島田RAC	17:30	19:00	島田自家用自動車協会
8	26(金)	藤 枝 南	11:00	12:30	小杉苑
	29(月)	静 岡	11:00	12:30	グランディエールブケーカイ
		静岡RAC	18:00	19:30	安藤ハザマビル5F
	30(火)	パワー浜松	8:30	7:30	オークラアクティホテル浜松
		浜 名 湖	11:00	12:30	浜名湖レークサイドプラザ
		浜北佐倍	17:30	19:00	浜北商工会
	1(木)	富士山吉原	11:00	12:30	ホワイパレス
	2(金)	裾 野	11:00	12:30	米山梅吉記念館ホール
		せせらぎ三島	17:00	18:30	呉竹
	5(月)	浜 北	11:00	12:30	ピラックス高園
	6(火)	浜松RAC	10:45		
		浜 松	11:00	12:30	グランドホテル浜松
	7(水)	藤 枝	11:00	12:30	小杉苑
	8(木)	浜松志耀	8:30	7:30	オークラアクティホテル浜松
	9(金)	浜 松 東	11:00	12:30	オークラアクティホテル浜松
	19(月)	大 月	11:00	12:30	演野屋2F
	20(火)	袋 井	11:00	12:30	レスベランス
	21(水)	磐 田	11:00	12:30	醍醐荘
	22(木)	静 岡 東	11:00	12:30	ホテルアソシア静岡
	23(金)	甲 府 東	11:00	12:30	ネオス・ミラベル
	27(火)	沼 津 北	11:00	12:30	沼津リバーサイドホテル
		山 梨	11:00	12:30	割烹旅館 秋月
	28(水)	甲 府 北	17:00	18:30	湯村常磐ホテル
	29(木)	清 水 中央	11:00	12:30	割烹 大花
	30(金)	沼 津	11:00	12:30	沼津リバーサイドホテル

月	日(曜日)	RC	会長 幹事会	例会	場 所
9	2(月)	甲 斐	11:00	12:30	コットンクラブ
	3(火)	伊 東	11:00	12:30	暖香園ボウル
		伊豆中央	17:30	19:00	ホテルサンパレー富士見
	4(水)	沼津柿田川	11:00	12:30	清水町福祉センター
	5(木)	熱 海 南	11:00	12:30	熱海後楽園ホテル
	9(月)	清 水 北	11:00	12:30	割烹 大花
		静岡中央	16:30	18:00	中島屋グランドホテル
	10(火)	下 田	11:00	12:30	下田プリンスホテル
	11(水)	甲府シティ	17:00	18:30	ホテル談露館
	12(木)	沼 津 西	11:00	12:30	アクアガーデン迎賓館 沼津
		三 島 西	17:00	18:30	呉竹
	13(金)	富士吉田西	11:00	12:30	ハイランドリゾートホテル&スパ
10	17(火)	清 水	11:00	12:30	ホテルクレスト清水
	18(水)	浜 松 北	11:00	12:30	グランドホテル浜松
		三 島	17:00	18:30	呉竹
	19(木)	焼 津	11:00	12:30	焼津グランドホテル
		駿 河	17:00	18:30	よし川
	20(金)	静岡日本平	11:00	12:30	ホテルアソシア静岡
	24(火)	新 富 士	11:00	12:30	ホテルグランド富士
	25(水)	南アルプス	11:00	12:30	魚覚
		市川大門	17:30	19:00	あさひセンチュリーホテル
	26(木)	御 殿 場	11:00	12:30	YMCA東山荘
	27(金)	富 士 宮 西	17:00	18:30	富岳温泉 花の湯
	30(月)	山 中 湖	11:00	12:30	ホテルマウント富士
11	1(火)	榛 南	11:00	12:30	静波スウィングビーチ
		焼 津 南	16:30	18:00	舟小屋
	2(水)	清 水 西	11:00	12:30	緑ヶ丘ホーリングセンター(STEP)
		静岡西	17:00	18:30	ホテルグランヒルズ静岡
	3(木)	都 留	11:00	12:30	割烹ふるや
	4(金)	伊 東 西	11:00	12:30	暖香園ボウル
	8(火)	静 岡 北	11:00	12:30	ホテルアソシア静岡
		静岡北RAC	17:30	19:00	ホテルアソシア静岡
	9(水)	長 泉	11:00	12:30	米山梅吉記念館ホール
	10(木)	甲斐の郷	16:30	18:00	KINGSWELL
	11(金)	韭 崎	11:00	12:30	シャトレゼホテル いらさきの森
12	15(火)	河 口 湖	11:00	12:30	富士レークホテル
	16(水)	甲斐シティ	11:00	12:30	KINGSWELL
		北 杜	17:00	18:30	画家の宿 志満屋
	17(木)	富 士 宮	11:00	12:30	ゲストハウスフォレストヒルズ
	23(水)	笛 吹	11:00	12:30	ネオス・ミラベル
	29(火)	甲 府 中央	11:00	12:30	甲府市協働支援センター
	31(木)	甲 府 西	11:00	12:30	ホテル談露館

ロータリーの 行動計画について話そう

「世界を変える行動人」から
成るロータリー。その未来に
向けた大胆な計画が立てられ
ました！

この用語解説は、ロータリーの全会員が声
をひとつにして同じ言葉で目標について語
り、一体となって前進し行動するための参
照用資料です。

ビジョン

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、
人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

行動計画

ロータリーの5カ年戦略計画の名称。4つの戦略的優先事項と14の目的を含む。

参加者

ロータリーの全会員およびロータリーの活動に携わる人びと

戦略的優先事項

より大きなインパクト をもたらす

奉仕プロジェクトのデータを
定義し、測定し、確認し、記
録することで、活動のインパ
クトを測り、プロジェクトの質
を高め、持続可能な変化を生
むこと。

参加者の基盤を広 げる

多様な参加者を惹きつけ、こ
れらの参加者がひとつになっ
て行動するための新しい参加
モデルを開発すること。

参加者の積極的な かかわりを促す

参加者にインスピレーション
を与える新しい方法を創出
し、参加しつづけたという
気持ちを起こすような価値あ
る体験を提供すること。

適応力を高める

ロータリーの運営・ガバナ
ンス構造を効率化し、その柔
軟性と効果を高め、より良く
ロータリーを表すものとする
こと。

目的

行動計画によって達成したい具体的な事柄

イニシアチブ

各目的を達成するための実行可能な手段。

戦略計画委員会による監督の下、事務局がイニシアチブ完遂の責任を担う。

投入リソース

プログラムに投入するリソース
(例：識字プログラムで使用
する資料)

結果

プログラムの即時的な結果
(例：識字プログラムを修了
した人の数)

成果

プログラムの短期的・中期的
な結果 (例：識字プログラムを
通じて読む能力が身についた
人の数)

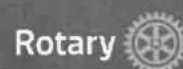
インパクト

プログラムの長期的な効果ま
たは最終的な結果 (例：地域
社会での教育成果における
変化)

全員参加で前進しよう： my.rotary.org/ja/strategicplan



ロータリー行動計画



私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

より大きな インパクト をもたらす

- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を 広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な かかわりを 促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を 高める

- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



rotary.org/actionplan

ロータリーの多様性、公平さ、インクルージョンの取り組み



ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

行動規範

ロータリーの中核的価値観：親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ

この行動規範は、ロータリーの中核的価値観を反映しており、世界のほぼすべての国からの、100以上の異なる言語のロータリアンやローターアクターの責務を説明しています。ロータリーはこの規範を守り、組織の成長とともにこの規範を発展させていくことに真摯に取り組んでいます。

中核的価値観と同じく、ロータリアンとローターアクターが、互いに、そしてロータリープログラム参加者、学友、プロジェクトのパートナー、地域社会の人びとと接する際に、この行動規範を身をもって示すことが求められます。本行動規範は、すべてのクラブ、地区、ゾーン、国際ロータリーの会議、研修、行事、そのほか会員がロータリーを代表する場、My ROTARY、ソーシャルメディアに適用されます。

期待事項

クラブ会員、そのほかロータリープログラムなどの参加者、学友、プロジェクトパートナー、ロータリー代表者は、この行動規範を守ること、思いやりを持つこと、すべての人が尊重され重んじられる協力的でインクルーシブ、前向きで健全な環境づくりに貢献することを期待されます。

他者を尊重する言葉を使う

- 初対面の人には自己紹介をし、希望する人称代名詞 (he/him/his, she/her/hers, they/them/theirs) など、自分を指す際にどのような言葉が使われることを望むかを説明する。人の呼び方は、言いやすいニックネームではなく、本人が希望する名前で呼ぶ。
- 大勢のグループの前で話す際には、ジェンダーの前提を避けるために、中性的な言葉を使う。
- 相手への理解を深めるために、アクティブリスニング（積極的傾聴）を実践する。
- 言葉の使い方を意識し、地域にあわせて順応させる。ある言葉遣いが、文化によって容認される場合もあれば、容認されない場合もある。
- 文化によって翻訳不可能な俗語・隠語や慣用句の使用を避けたり、その意味を丁寧に説明したりすることで、ロータリーの多様な文化と言語を共有する。
- わかりやすく話し、すべての人が理解できない可能性のある略語や専門用語は避ける。
- 相手の文化的背景、信仰、性的指向、ジェンダー、その他の特性に関心がある場合には、こうした情報を共有することに抵抗がないかどうかを尋ねる。そのトピックが会話の内容と関連がない場合、尋ねるのを控える。
- 世代間の対話を促す雰囲気のを助長し、人を年齢で言い表すのを避ける。

サポートを示す

- 他者の味方・擁護者となり、必要だと思われる場合には介入する心構えをもつ。
- 不適切な行為を見たり聞いたりした場合、その影響を受けた人をサポートする形でその行為に対処する。
- ロータリー会員としてこの行動規範を守り、これに沿った文化をクラブで築き、問題が起きた場合はこれに対処する。

温かく迎え開放的な環境を助長する

- バリアフリー対策ができている会場、同時通訳、字幕、おおよび／または筆記、そのほかのリソースを必要に応じて提供することによって、直接対面式またはオンラインで実施するいかなる会合、行事、活動にも、すべての会員と参加者が全面的に参加できるようにする。
- クラブやプログラムの慣習を見直し、特定のグループに不快感を与えたり特定のグループを疎外したりするおそれのある活動を停止または変更する。

- 温かく迎える環境をつくり、対話、プロジェクト、行事にすべての人を含める。
- 可能な限り、アイコンタクト、表情、口調、個人空間、ジェスチャー、(体の)姿勢といった非言語的なコミュニケーションに注意を払い、それがいかに人と接する能力や共感する能力に影響するかを意識する。
- さまざまな宗教における重要な日を認識し、それらの慣習に従っている人びとが参加できるように配慮した形で行事や活動の予定を組む。
- さまざまな宗教における重要な日を認識し、それらの慣習に従っている人びとが参加できるように配慮した形で行事や活動の予定を組む。
- クラブと地区でリーダー的役割を担う機会をすべての人に開く。または、地域社会のパートナー団体と関わりあう。

多様性を重んじる

- 障害者に対するクラブでの認識、理解、受容を高める。
- 一つの文化や宗教と関連する奉仕プロジェクトや行事ばかりを実施するのではなく、多様な文化や宗教の行事を祝う。
- 多様性と関連する重要な日を認識し、尊重する。
- 特定の人びとを固定概念にあてはめたり、からかったりすることを避ける。
- 異なるジェンダーを認識し、尊重する。

行動規範にかかわる懸念を報告する

この行動規範に反する行為があったと感じた場合、Eメールでご連絡ください
(DEI.Inquiries@rotary.org)。

成人ハラスメントの問題を報告する

ロータリー章典に従い、ロータリーは現在、会合、行事、活動においてロータリアンまたはローターアクターがかかわるハラスメントの問題を報告するための以下の規定を定めています。

ロータリーは、いかなる形のハラスメントもない環境を維持することに力を注いでいる。ハラスメントとは大まかに定義すると、個人またはグループを、あらゆる特性¹ (年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向、または性自認) に基づいて、言葉であれ身体的であれ、中傷、侮辱、または攻撃する言動を指す。

成人がかかわるハラスメントのいかなる申し立てについても通知を受けた場合、またはハラスメントを受けたと感じた場合、以下のステップに従ってください。

1. 身の安全が脅かされていると感じる場合は、警察に相談する。
2. クラブ役員(クラブ会長または幹事)、地区リーダー(地区ガバナーまたは地区ガバナーエレクト)、あるいはゾーンのリーダー(RI理事)に通知する。
3. 問題について国際ロータリーのクラブ・地区支援室(cds@rotary.org)に報告する。
4. 青少年がかかわるハラスメントまたは虐待の申し立てはすべて、72時間以内に国際ロータリーに報告(youthprotection@rotary.org)しなければならない。

¹ここに挙げられた特性は、ロータリー章典「会合、行事、または活動におけるハラスメントのない環境」からの引用です。ロータリー章典が改訂された場合、この行動規範も改訂されます。